

令和4年度第1回常磐公園の緑を考える集い 報告書

1. 意見交換

(1) 常磐公園の遊具の更新について

次年度以降に更新予定の遊具について、皆様と意見交換を行いました。

現在市では、遊園地内にある老朽化により維持・修繕が難しくなった遊具について、新しい遊具へ更新する検討を始めたいと考えております。検討にあたり、本公園のシンボリックなタコ遊具はその姿を踏襲した形で更新することを軸としたいと考えております。

新しい遊具の配置については遊園地内でかつ既存樹木を傷めない位置とすることを基本に検討を進めて参ります。

皆様からいただいた意見

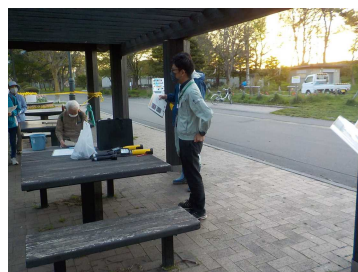
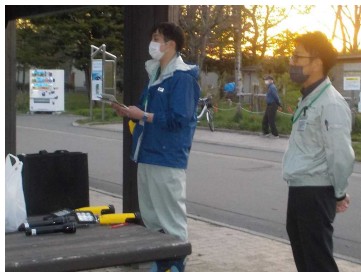
- ・公園近くの小学校や保育園等の子ども達から意見を聞き新規の遊具を選定したほうが良いと思います。

- ・予算にも上限があると思いますので、その範囲内で設置が可能な遊具を市で提示し、その中から子ども達に選んでもらう形をとる方が良いと思います。

- ・素足でも安全に遊べるような遊具、空間があると良いと思います。

以上のご意見を頂きました。

今後子ども達の意見や今回皆様から頂いたご意見を参考にして整備方針を検討していきたいと思います。遊具の更新については整備方針案ができ次第、再度集いの中で皆様と意見交換を行いたいと考えております。



遊具更新に関する意見交換

整備対象の遊具一覧



タコ遊具



擬木すべり台



ジャングルジム



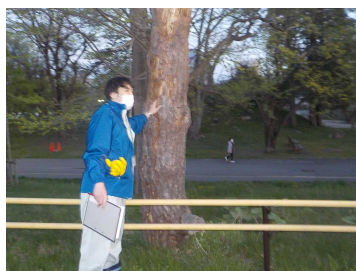
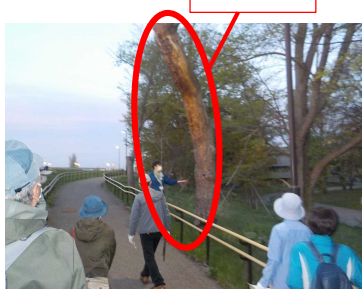
砂場

(2) 緩傾斜化区域の枯損樹木について

緩傾斜化区域にある枯損している樹木の管理方法について皆様と意見交換を行いました。皆様との議論の結果、最終的には園路との干渉も考慮し伐採することと致しました。伐採の作業については近日中に公園の指定管理者にて実施致します。

枯損の原因を究明し、防止策を検討しながら今後も緩傾斜化区域の樹木を維持管理していきたいと考えております。

枯損木



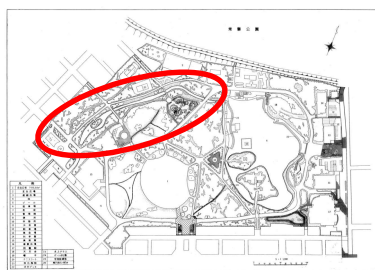
緩傾斜区域の枯損樹木についての意見交換

2. 指定外来種アズマヒキガエルの駆除

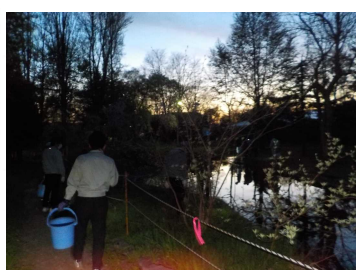
国内指定外来種のアズマヒキガエルの調査・駆除を行いました。

調査の結果アズマヒキガエルは確認されませんでした。

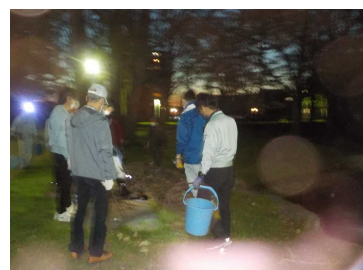
また今後のアズマヒキガエルの調査等の方針については次回の集いの中で意見交換を行いたいと考えております。



調査箇所図



指定外来種の調査

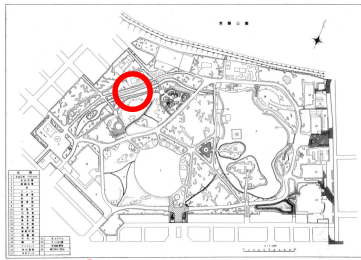


3. 公園みどり課職員による指定外来種アズマヒキガエルの駆除

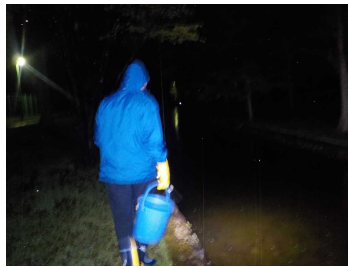
5月13日金曜日に公園みどり課職員にて国内指定外来種のアズマヒキガエルの調査・駆除を行いました。

調査の結果アズマヒキガエルは確認されませんでしたが、国内外来種のツチガエルを1匹捕獲しました。

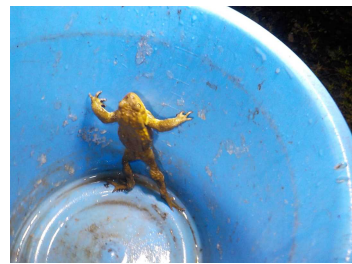
捕獲したカエルは神楽岡公園に設置されている、カエル回収ボックス(旭川市環境部設置)の中に入れました。回収ボックスに入れられたカエルは後日、環境部が委託している業者が回収し、冷凍した後、処分されることになります。



○ 捕獲箇所



指定外来種の調査



捕獲したツチガエル